

6

各分野の政策・施策

(1) 政策・施策の体系 103

(2) 各分野の政策・施策

分野1	市民活躍	110
分野2	文化・スポーツ	118
分野3	子育て・教育	128
分野4	健康・福祉	140
分野5	産業・交流	150
分野6	安心・安全	174
分野7	まちづくり・インフラ	184
分野8	環境	196

(3) 持続可能な行財政運営 204

1

政策・施策の体系

新潟市の経済・社会・環境の豊かさを高め、目指す都市像を実現するために、8つの分野において、16の政策・45の施策を推進します。

また、政策・施策を下支えする土台を築くため、持続可能な行財政運営を推進します。

分野 1



市民活躍

政策1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できるまちづくりの推進

- 施策1 地域団体・市民団体の活動の推進
- 施策2 男女共同参画の推進
- 施策3 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進
- 施策4 多文化共生のまちづくり
- 施策5 人権を尊重する社会の推進

分野 2



文化・スポーツ

政策2 文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実

- 施策1 文化芸術活動の活性化
- 施策2 文化芸術による子どもの豊かな感性や創造力の育成
- 施策3 文化財等の保存・継承
- 施策4 文化芸術特性の多面的展開

政策3 スポーツによる活力の創出

- 施策1 生涯スポーツ社会の実現
- 施策2 競技力の向上、人材育成の推進
- 施策3 スポーツを活かしたまちづくり

分野 3



子育て・教育

政策4 結婚・出産・子育ての希望がかない、子どもが笑顔で健やかに育つ社会の実現

- 施策1 出会いから結婚・妊娠・出産・子育てにかけての切れ目ない支援
- 施策2 子どもや家庭への温もりのある支援
- 施策3 社会全体での子育て支援

政策5 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりの推進

- 施策1 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進
- 施策2 創造力と人間力あふれる市民が学び育つ生涯学習の推進
- 施策3 地域との連携による開かれた学びの推進

分野 4



健康・福祉

政策6 生涯にわたる健康で安心な暮らしの実現

- 施策1 こころと身体の健康の増進

政策7 自分らしくいきいきと安心して心豊かに暮らせる地域共生社会の実現

- 施策1 高齢者が自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現
- 施策2 障がいの有無によらず安心して暮らせる共生社会の実現
- 施策3 生活に困窮する人に寄り添った自立支援

分野5 産業・交流

政策8 地域経済に活力を生み出す産業の振興と雇用の創出

- 施策1 地域企業の持続的発展に向けた経営支援
- 施策2 地域経済の活性化に資する新たなビジネスの創出支援
- 施策3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

政策9 都市と田園の調和を活かした持続可能な農林水産業の実現

- 施策1 売れる米づくりと園芸産地づくりの推進
- 施策2 農林水産業を活かしたまちづくり

政策10 魅力と拠点性を活かした交流の促進

- 施策1 新潟の魅力と優れた拠点性を活かした交流人口の拡大
- 施策2 世界とつながる国際交流の推進

政策11 新潟暮らしの魅力発信と移住・定住の促進

- 施策1 多様な支援による移住・定住の促進、関係人口の創出

分野6 安心・安全

政策12 市民生活の安心・安全の確保

- 施策1 生活の安心・安全の確保

政策13 災害に強い地域づくりと消防・救急体制の充実

- 施策1 災害に強い地域づくり
- 施策2 消防体制の充実
- 施策3 救急体制の充実

分野7 まちづくり・インフラ

政策14 誰もが暮らしやすく、持続的に発展するまちづくりの推進

- 施策1 コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり
- 施策2 魅力と賑わいある都心づくり
- 施策3 広域的な拠点機能の強化
- 施策4 安心して住み続けられる良好な住環境の創出

政策15 安心・安全で持続可能なインフラの整備

- 施策1 安心・安全な道路ネットワークの確保
- 施策2 強靱かつ効率的な施設による安定給水の確保
- 施策3 安心・安全で持続可能な下水道の推進

分野8 環境

政策16 将来世代に向けた豊かな自然と生活環境の保全

- 施策1 脱炭素社会の創造
- 施策2 循環型社会の推進
- 施策3 自然との共生
- 施策4 良好な生活環境の確保



持続可能な行財政運営

1 市民から信頼される持続可能な行政運営

- 施策1 市民の視点を大切にした信頼される市政の推進
- 施策2 人口減少の進行を踏まえた経営資源の効果的配分と民間活力の導入推進
- 施策3 自治体DXの推進
- 施策4 市政を支える職員育成と環境整備

2 市政の基礎となる持続可能な財政運営

- 施策1 強固な財政運営の基盤づくり
- 施策2 長期的な視点に立った財産経営の推進

3 多様な主体との連携・協働による新しい価値の創造

- 施策1 SDGsを共通言語とした連携の推進
- 施策2 多様な主体との連携・協働による新しい価値の創造

2

各分野の政策・施策

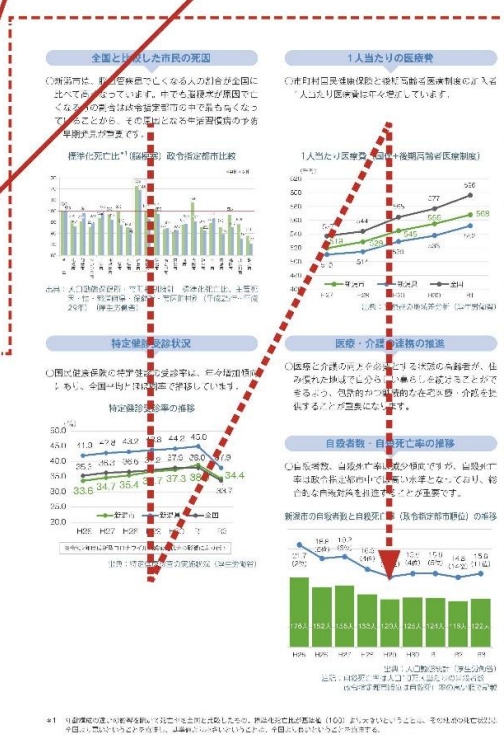
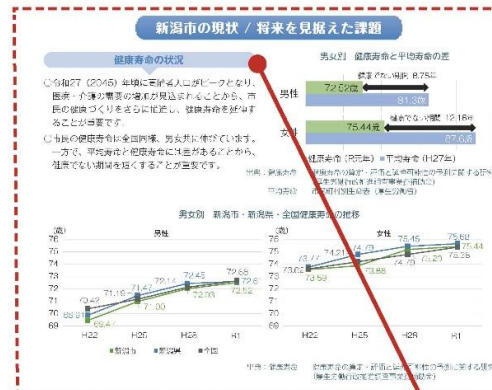
各分野の政策・施策の見方

分野および政策の名称を記載しています。

この場合、「分野4 健康・福祉」における、「政策6 生涯にわたる健康で安心な暮らしの実現」を表します。なお、政策番号下の「健康・保健」は、その政策を端的に示すキーワードを記載しています。

政策・施策と関連する
主なSDGsゴールを表
示しています。

政策・施策を推進する
うえでの基本的な方向
性を記載しています。



新潟市の現状や今後取り組むべき課題について記載しています。

なお、将来にわたって活力あふれる、持続可能なまちづくりを推進するため、現在直面している課題だけでなく、将来想定される社会環境の変化や課題も踏まえて記載しています。

(参考：将来想定される変化：課題を見据えた政策展開 … P27)

関連する主な施策とその掲載ページを紹介しています。

施策の具体的な内容を記載しています。

政策・施策に関連する主な分野別計画を記載しています。

施 策

施策1 こころと身体の健康の増進

① 全ての市民の健康づくりの推進

○市民一人一人の、食生活や運動など生活習慣の見直しを促進し、生活習慣病の発症を予防します。併せて、初定検診やがん検診、歯科検診の定期的な受診を勧めることで、生活習慣病の早期発見、後発の早期治療に努めます。

○運動不足等を改善し、地域や学校、保健・医療機関等との協働により、地域の健康増進計画に向けた取組を推進します。

③ 経験・知見を活かした感染症対策の推進

○感染症の防止に関する市民ニーズの把握や新規な新技術の導入に努めます。重症化予防等と連携し、新型コロナウイルス感染症への対応などを踏まえこれまでの経験・知見を活かし、より効果的な感染予防策に取組みます。

② 企業・団体と連携した健康増進

○健康事業による、従業員の高齢化・離職につながるリスクを減らすための健康づくりを推進することです。従業員の定年延長や定年後の再雇用、企業等の健康をめぐる取組と、医療費の適正化に向けた取組です。

④ 必要な医療が提供される体制づくり

○市が安心して医療を受けられるよう、デジタル技術の活用を念頭に医療機関と連携体制の構築に努めるとともに、医療機関の適正化、救急医療の適正化に向けた取組を進めます。

○今後も高齢者や特定医療機関に依存する高齢者施設等と連携し、医療・介護施設等の人材確保、資機材の取組など、併せて、医療・介護連携を推進し、切れ目のない連携体制を構築します。

⑤ 暮らしを支える人のこころの支援

○強さを感じて自分らしく暮らすことができるよう、市民一人一人の、生活習慣・生活と習慣・環境など、こころの健康づくりを推進するとともに、総合的な相談支援や生活支援に取り組めます。

○世代を超えて、他人事として見てもらえる体制を構築するとともに、受診者の負担を減らすことで、悩みを抱える人へのこころの支援を行います。



写真：ランニング大会



高齢者の健康づくりの取組

政策指標

健康寿命（自己申告の健康な生活の平均）		自分が健康だと思える市民の割合	
性別	率	性別	率
男性	73.53%	男性	77.8%
女性	73.53%	女性	77.8%
全体	73.53%	全体	77.8%

新米の産地が充実していると思う人の割合		自殺率（人口10万人1人あたりの自殺者数）	
性別	率	性別	率
男性	47.6%	男性	15.6
女性	49.2%	女性	13.4
全体	48.4%	全体	14.5

関連する主な分野別計画

- 新潟市健康づくり推進計画
- 新潟市健康づくり推進計画
- 新潟市健康づくり推進計画
- 新潟市健康づくり推進計画
- 新潟市健康づくり推進計画
- 新潟市健康づくり推進計画

政策・施策を推進するうえで特に重視する指標を記載しています。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で達成に向けて取り組みます。新潟市の施策のみをもって政策指標の目標を達成することは困難であることから、市民や民間事業者など多様な主体との連携・協働のもとに達成を目指します。（指標の定義や目標設定の考え方を「成果指標一覧表（P265～278）」に記載しています）



分野 1

市民活躍

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



政策 1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できるまちづくりの推進 111

分野 1



市民活躍

政策1
市民活躍誰もが個性と能力を発揮し活躍できる
まちづくりの推進

基本的方向

一人一人が輝き、誰もが個性と能力を発揮して活躍できる環境を構築し、笑顔があふれ、ふれあいと活力のある地域で、心豊かに安心して暮らすことのできる共生社会^{*1}を実現します。

市民の誰もが、多様性を認め合いながら、互いに人格と個性を尊重し合い、一人一人の人権が大切にされるまちを目指します。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

持続可能な地域づくり

○令和7(2025)年の新潟市の自治会・町内会の加入率は、全国の政令指定都市と比べ非常に高い水準にあるほか、市内全域に地域コミュニティ協議会^{*2}が結成されるなど、強固な基盤に基づく活発な地域活動が展開されています。一方で、人口減少や高齢化を背景に、活動の担い手が不足しており、地域の人材育成や、活動内容・運営体制の見直しなどの対策が重要です。

男女共同参画に対する意識

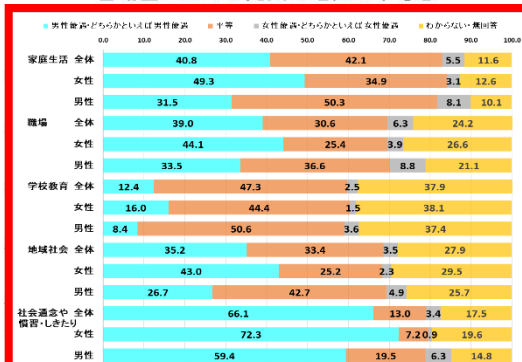
○新潟市は、依然として男性が優遇されていると感じている人の割合が高くなっています。背景には、働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)^{*3}があることが挙げられます。

政令指定都市別 自治会等加入率



出典:指定都市地域振興主管者連絡会議(令和7年)
※自治会加入率を把握していない一部の市を除くデータ

各場面における男女の地位の平等感



出典:新潟市(令和6年)

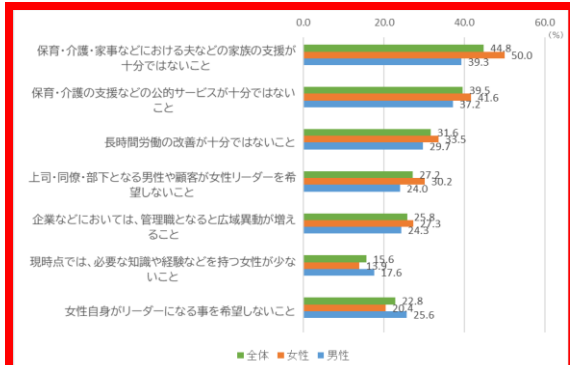
- *1 誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会のこと。
- *2 市民と市が協働して、地域のまちづくりやその他の諸課題に取り組み市民自治の推進を図るため、おおむね小学校区を基本単位として、自治会・町内会を中心に様々な団体等で構成された組織のこと。
- *3 誰もが潜在的に持っている思い込みのこと。育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となっていく。

女性の活躍と男女の多様な生き方・働き方

○民間事業者や地域など、あらゆる分野における政策・方針決定の場への女性の参画はまだ進んでいません。男性の育児休業取得率は上昇しているものの、家庭責任の多くを女性が担っている実態により、**女性が個性と能力を十分に発揮することが困難な状況にあります。**

働く場において、男女の均等な機会と待遇を確保し、女性が活躍できるように、また一人ひとりが価値観やライフスタイルに応じて働き方を選択できる環境づくりを進める必要があります。

女性リーダーを増やすときに妨げとなるもの

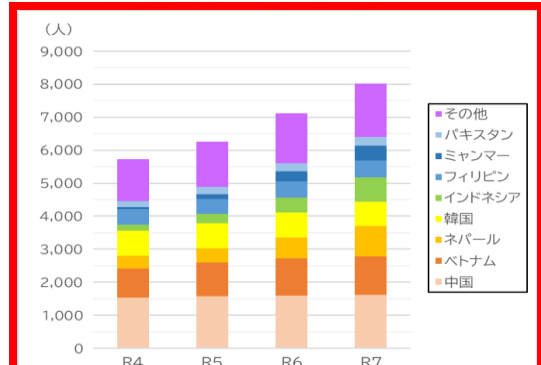


出典:新潟市(令和6年)

多文化共生のまちづくり

○新潟市における外国人数は年々増加しており、今後も増加することが予想されます。また、外国人との共生に係る課題も多様化、複雑化していることから、外国人との共生に向けた意識の共有と体制の整備が急務となっています。

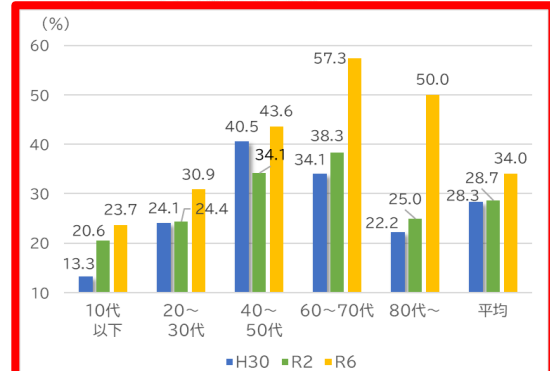
市内の外国人数(国籍別)の推移



出典：新潟市

障がいのある人への理解

○障がいのある人が地域で安心・安全に暮らしていくためには、障がいや障がいのある人に対する理解を広めることが重要です。しかし、「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」*1の認知度は**34%**となっており、中でも10代以下の認知度が最も低くなっています。

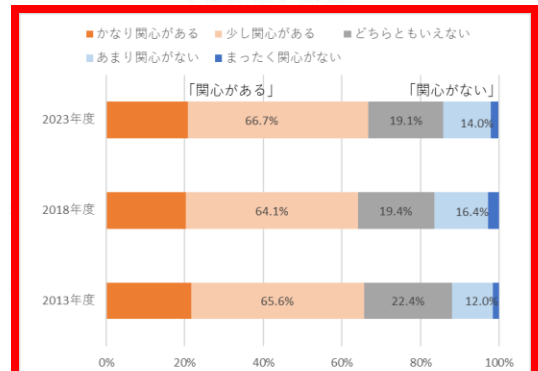
新潟市障がいのある人もない人も共に生きる
まちづくり条例の認知度

出典：新潟市

人権に対する関心

○近年、様々な分野における人権課題に関する法整備が進む一方で、依然として、差別や偏見などの人権問題が存在しています。そのため、人権に対する関心を高め、人権に関する理解や認識が深まるよう、人権教育や啓発を積極的に実施していくことが重要です。

人権に対する関心



出典：新潟市

*1 障がいの有無にかかわらず共に生きる社会の実現を目指し、市の責務や事業者および市民の役割、障がい者差別の解消について定めた条例のこと。

施 策

施策1 地域団体・市民団体の活動の推進

1 地域団体・市民団体の活動支援

- 住民自治の基盤となる地域団体として、地域住民が主体となり様々な取組を行う自治会・町内会や地域コミュニティ協議会の活動と団体運営を支援します。
- 自治会・町内会や地域コミュニティ協議会だけでなく、活動範囲を問わず公益活動を行うNPO^{*1}なども含めた各種市民団体に対し、課題解決や地域の魅力向上などにに向けた活動を支援します。

地域コミュニティ協議会によるクリーン作戦



2 持続可能なコミュニティづくり

- 活動の継続性など運営面に課題のある地域団体が、活動内容の検討や運営体制の整備など、地域経営^{*2}力強化に向け自ら行う取組を支援します。

○様々な団体の協働により地域課題の解決と持続可能な地域運営につながる取組を促進します。

- 多世代交流の視点を取り入れた活動を支援することで、子どもや若者の地域活動への参加を促進します。

地域活動推進フォーラム



3 活動の担い手育成・確保

- 様々な分野の市民公益活動の支援などを通じ、地域で活躍できる人材の育成・確保を推進します。
- 小・中学校をはじめとする各種学校による地域活動参加を促進し、子どもや若者の地域への関心と愛着を深め、将来の担い手育成につなげます。
- 担い手不足に悩む団体と、それを支援できる人材や民間事業者、各種学校などのマッチングを行います。

子どもたちと地域の未来を考えるワークショップ



関連する施策

- 文化財等の保存・継承 …P121
- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 創造力と人間力あふれる市民が学び育つ生涯学習の推進 …P138
- 地域との連携による開かれた学びの推進 …P139
- こころと身体の健康の増進 …P143
- 生活の安心・安全の確保 …P177
- 災害に強い地域づくり …P181
- 安心して住み続けられる良好な住環境の創出 …P189
- 循環型社会の推進 …P200
- 自然との共生 …P201

^{*1} Non Profit Organizationの略。非営利組織。政府・自治体や私企業とは独立した存在として、市民が主体となって社会的な公益活動を行う組織・団体。

^{*2} 地域の課題解決や魅力向上などの目的達成に向け、多様な主体が連携しさまざまな地域資源を活用しながら、持続可能な方法で取り組むこと。

(削除)

施策2 男女共同参画の推進

1 男女共同参画の理解の促進

- 固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消に向け、意識啓発と理解促進に取り組みます。
- 様々な悩みや不安に関する相談事業を行い、性別にとらわれず自分らしく生きることを支援します。

男女共同参画に関する啓発



2 女性の参画拡大と男女とも仕事と家庭生活が両立できる環境整備

- 地域、働く場など、あらゆる場面において、意思決定過程への女性の参画拡大を促進します。

○女性の職業生活における活躍および男性の家事や育児など家庭生活への参画を促進するとともに、男女共に希望に応じた多様な働き方を通じて仕事と家庭生活を両立できる環境整備を推進します。

女性の再就職を支援する講座



関連する施策

- 子どもや家庭への温もりのある支援 …P132
- 社会全体での子育て支援 …P133
- 生活に困窮する人に寄り添った自立支援 …P149
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり …P155
- 災害に強い地域づくり …P181

3 DVの根絶とDV被害者への支援体制づくり

○DV*1防止に向けた広報や若年層への啓発など、DVを容認しない社会づくりを推進します。また、関係機関や支援団体との連携を強化し、DV被害者の人権を尊重した適切な相談・保護・自立支援を切れ目なく総合的に実施します。



女性に対する暴力根絶のシンボル
(パープルリボン)

女性に対する暴力をなくす運動（毎年11月12～25日）



*1 Domestic Violence(配偶者等からの暴力)の略。配偶者やパートナーなど親密な関係にある人からの身体的暴力、精神的暴力、社会的暴力、性的暴力、経済的暴力などのこと。

施策3 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進

1 障がいと障がいのある人に対する理解の促進

○学校教育などにおける福祉教育や、障がいの有無にかかわらず共に学ぶ交流および共同学習を推進します。

○障がいのある人の地域生活を支援たいと考える市民に対し、手話などの学習機会を充実させるなど、**地域における支援の担い手を育成します。**

小中学校での福祉教育



2 障がいのある人の社会参加の推進

○地域で自立した生活を送れるよう、権利擁護のための専門相談や、成年後見制度^{*1}の利用促進を行います。障がい者虐待や障がいを理由とする差別については専門の相談員が対応にあたり、早期解決を図ります。

○障がいの有無にかかわらず地域の一員として文化・スポーツなどの社会活動へ気軽に参加できる機会を創出します。

障がい者アートの展示



関連する施策

- 文化芸術特性の多面的展開 …P122
- 生涯スポーツ社会の実現 …P125
- 競技力の向上、人材育成の推進 …P125
- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 障がいの有無によらず安心して暮らせる共生社会の実現 …P148
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり …P155
- 農林水産業を活かしたまちづくり …P160

^{*1} 判断能力が十分でない方が契約や財産管理で不利益を被らないよう支援する制度のこと。

施策4 多文化共生のまちづくり

1 外国籍市民にも暮らしやすい環境づくり

- 多言語ややさしい日本語*1による生活情報などを発信するとともに日本語学習を支援します。
- 日本人も外国人も様々な国の文化に触れられ、相互理解を深められる取組を推進します。
- 国籍を問わず、住民同士のコミュニケーションを円滑にするための機会を創出します。

国際交流員が講師を務めたオンライン交流



関連する施策

- 学力・体力に自信を持ち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり …P155
- 世界とつながる国際交流の推進 …P167

施策5 人権を尊重する社会の推進

1 市民への人権教育・啓発の推進

○性別、年齢、障がいの有無、国籍、出身、性的指向*2、ジェンダーアイデンティティ*3、価値観などにかかわらず、お互いを尊重する人権意識を養うことが重要なため、関係機関や団体と連携・協働し、地域や学校、生涯学習など様々な場や機会において人権教育や啓発を推進します。

新潟市人権イラスト展



関連する施策

- 子どもや家庭への温もりのある支援 …P132
- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 高齢者が自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現 …P147

*1 日本語を母語としない人などにも伝わるように、難しい言葉や表現を調整したわかりやすい日本語のこと。

*2 恋愛感情又は性的感情の対象となる性別についての指向。

*3 自身の性別についての認識に関するその同一性の有無又は程度に係る意識。

政策指標

地域活動に参加した経験のある市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
36.0% (令和4年度)	44.0% (令和8年度)	50.0% (令和12年度)

地域コミュニティ協議会における活動状況・人員体制・財政状況などの自己目標達成度

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
55.4% (令和4年度)	70.0% (令和8年度)	80.0% (令和12年度)

社会全体における男女の地位が平等であると思う市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
14.1% (令和4年度)	22.0% (令和8年度)	50.0% (令和12年度)

障がい者を理由として差別・暮らしにくさを感じたり、いやな思いをしたことがない障がい者の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
69.4% (令和2年度)	71.4% (令和8年度)	73.4% (令和11年度)

新潟市は暮らしやすいまちだと思う外国籍市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
74.2% (令和4年度)	80.0% (令和8年度)	90.0% (令和12年度)

自分や、周りの人の人権を意識しながら、生活している市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
64.1% (令和4年度)	67.0% (令和8年度)	70.0% (令和12年度)

指標の定義や目標設定の考え方をP265～278に記載しています。

関連する主な分野別計画

- 新潟市男女共同参画行動計画
- 新潟市障がい福祉計画・新潟市障がい児福祉計画
- 新潟市人権教育・啓発推進計画

- 新潟市障がい者計画

- 新潟市多文化共生基本方針
- 新潟市多文化共生推進アクションプラン



分野 2

文化・スポーツ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



政策 2	文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実	119
政策 3	スポーツによる活力の創出	123

分野 2



文化・スポーツ

政策2

文化

文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実



基本的方向

文化芸術は、市民一人一人の創造力や表現力を高めるとともに、人々の心のつながりや相互理解、多様性を受容する心豊かな社会の形成に資するものです。

このため、新潟市では、市民が文化芸術に身近に親しむ機会を創るとともに、特に、次代を担う子どもたちについては、豊かな感性や創造力の育成にも取り組みます。また、地域に根差した文化を保存・継承し、地域への誇りや愛着の醸成を図ります。

さらに、多様な価値観を包摂する文化芸術特性を、観光や産業、まちづくり、国際交流、福祉、教育などの分野にも、幅広く活用していきます。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

市民の文化芸術に親しむ機会の確保

○市民の文化芸術に親しむ機会は、コロナ禍前までの回復が認められる一方、人口減少社会の到来により、文化芸術の担い手だけでなく、公演の鑑賞者や博物館・美術館の入館者等の減少が見込まれます。

○文化芸術活動を持続可能なものとし、より多くの市民が文化芸術に親しむ機会を充実させていくことが重要です。

主な文化施設の入館者数の推移



出典：新潟市

子どもの感性や創造力の育成

○デジタル技術の目覚ましい発展や、都市化の進展に伴って、人々の関係性やコミュニケーションのあり方も多様化してきています。

○AI^{*1}をはじめ様々なデジタルツールが社会に浸透していくことが予想される中で、論理的思考のみならず、これらを支える豊かな感性や創造力を育むことの重要性が高まっています。

○特に、次代を担う子どもたちには、多様な価値を有する文化芸術の鑑賞・体験を通じて、こうした感性や創造力が磨かれる機会を確保していくことが重要です。

*1 Artificial Intelligence(人工知能)の略。人間の知的な能力を、人工的に代替する機能を実現する技術のこと。

地域に根差した文化の保存・継承

- 新潟市には、文化財や民俗芸能など、地域に根差した文化が数多く存在しています。しかし、人口減少・少子高齢化が進行し、歴史的建造物の維持管理、担い手確保といった課題があります。
- 地域に根差した文化の滅失・衰退は、地域への誇りや愛着の喪失を招くことから、適切に保存・継承していく必要があります。

子ども向け演奏会「オーケストラはキミのともだち」



古津八幡山遺跡の発掘調査（秋葉区）



分野横断的な社会課題への対応

- 市民の意識や社会情勢が目まぐるしく変化し、複雑化する中で、文化芸術が他分野の施策を横串につなぎ合わせ大きな力を生み出す事例が、多数生まれてきています。
- 令和元（2019）年に新潟市を含む県内で開催された「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」では、障がいのある方が文化芸術活動に取り組むことで、障がいのある人とない人との相互理解に、文化芸術が寄与することを実感できました。
- このような分野横断的な社会課題に、今後とも文化芸術特性を幅広く活用していくことが重要です。

障がいのある人がガイドを務めたまち歩き
（「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」令和元年）

Noismによる学校公演



施 策

施策1 文化芸術活動の活性化

1 市民が文化芸術に親しむ機会の創出

- 市民が文化芸術に気軽に鑑賞・体験・創作・発表できる機会を充実させます。
- 関係団体と連携して、市民による主体的な文化芸術活動を促進します。



関連する施策

- 創造力と人間力あふれる市民が学び育つ生涯学習の推進 …P138
- 地域との連携による開かれた学びの推進 …P139

2 文化施設の拠点性の発揮

- 市民芸術文化会館をはじめとする文化施設では、専門性の高い設備やスタッフの経験・技術を提供し、アーティストなどと共に、質の高い文化芸術活動を発信していきます。
- 地域の文化施設では、市民の文化芸術活動が活性化するように、活動を支援していきます。

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



施策2 文化芸術による子どもの豊かな感性や創造力の育成

1 文化芸術の鑑賞・体験機会の創出

- 次代を担う子どもたちの豊かな感性や創造力を育むため、文化芸術を鑑賞・体験する機会を充実させます。
- 文化施設の専門性を活かし、子どもたちの表現力を高めていきます。

関連する施策

- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137

りゅーとぴあ登録アーティストによる学校での演奏



施策3 文化財等の保存・継承

1 文化財等の保存・継承

- 新潟市の歴史・文化の特性を物語る文化財や民俗芸能など、地域に根差した文化について、多様な主体との連携・協働により調査・研究を行うとともに、市民がその価値を認識する機会を創出します。また、担い手育成の支援などを通して、文化財等の保存・継承を行います。

関連する施策

- 地域団体・市民団体の活動の推進 …P113

笹川邸（重要文化財 旧笹川家住宅）



施策4 文化芸術特性の多面的展開

1 特色ある文化芸術で地域振興

○みなとまち文化や踊り文化、マンガ・アニメ文化、鉄道文化などの人を引きつける特色ある文化をさらに磨き上げ、観光や産業、まちづくりの分野などの振興に役立てます。

古町芸妓



2 文化芸術特性を幅広く活用

○国際交流、福祉、教育などの分野と連携・協働し、相互理解や豊かな表現力が地域で育まれるよう、多様な価値観を包摂する文化芸術特性を幅広く活用していきます。

文化芸術団体と障がいのある人の交流の様子



関連する施策

- 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進 …P115
- 新潟の魅力と優れた拠点性を活かした交流人口の拡大 …P166
- 世界とつながる国際交流の推進 …P167
- 魅力と賑わいある都心づくり …P188



政策指標

文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
51.7% (令和4年度)	55.8% (令和8年度)	60.0% (令和12年度)

文化的な環境への満足度

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
35.7% (令和4年度)	42.8% (令和8年度)	50.0% (令和12年度)

指標の定義や目標設定の考え方をP265～278に記載しています。

関連する主な分野別計画

●新潟市文化創造都市ビジョン

●新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想

分野 2



文化・スポーツ

政策3

スポーツ

スポーツによる活力の創出



基本的方向

市民一人一人が、健康の保持・増進、ひいては健康寿命の延伸につながる豊かな生活を営むことができるよう、ライフステージに応じたスポーツに親しめる機会の提供に取り組み、生涯スポーツ社会の実現とスポーツの魅力を活かしたまちの活性化を目指します。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

スポーツに親しむ機会の確保

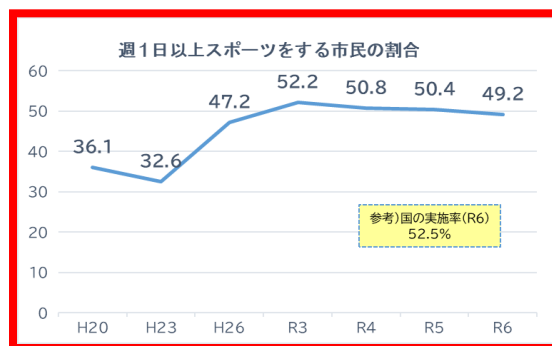
○生涯スポーツ社会を実現するためには、スポーツの持つ「健康に良い」という価値を、実践することで高め、それを習慣づけることが大切です。しかしながら、新潟市の週1日以上スポーツをする市民の割合は、国の割合を下回っている状況です。

○デジタル化の進展からスクリーンタイム*1の増加による運動不足などにより、スポーツ離れが懸念されています。

○少子化の影響によるチームスポーツを行う機会の減少など、子どもを取り巻くスポーツ環境の変化への対応が課題となっています。

○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での日本人選手の活躍により、スケートボードやスポーツクライミングといったアーバンスポーツ*2、ポッチャなどの障がい者スポーツが注目され、多種多様なスポーツへの人々の関心が広がりました。

○誰もが楽しさや喜びを持てるよう、スポーツを行いやすい環境整備に努め、自発的なスポーツへの関わりが広がるよう取り組むことが重要です。



出典：新潟市

*1 テレビ、スマートフォン、ゲーム機等のデジタル画面を見ている時間のこと。

*2 極限までの速さや高さ、離れ業を競い合う「エクストリームスポーツ」の中で、都市での開催が可能なもの。都市型スポーツともいわれ、BMXやインラインスケート、パルクールなどがある。

スポーツ人材の育成

- スポーツの競技力の向上に加え、スポーツを通じて楽しさや喜びを得る機会を提供するためには質の高い指導者の存在が不可欠です。
- 次世代アスリートの発掘・育成やプロ選手の輩出は、新潟と世界をつないでくれる礎となります。そのためには、アスリートの育成・強化、競技力の向上と併せて、指導者の育成や確保、資質の向上にも取り組むことが重要です。

聖火フェスティバル採火式



少年少女スポーツ大会



スポーツの強みを活用

- 新潟市はこれまでのフィギュアスケートロシア代表や空手フランス代表、女子硬式野球の日本代表など、国内外ナショナルチームの合宿等の誘致により、スポーツの拠点として評価が高まっています。
- 合宿・大会の誘致やスポーツイベントは、多くの誘客を実現するとともに、より多くの人々がスポーツを楽しむことで、様々な人や地域との交流を深めます。
- このようなスポーツの持つ力を、引き続き地域の活性化やまちづくりに役立てていくことが重要です。

空手フランス代表チームとの交流



障がい者スポーツ教室



施 策

施策1 生涯スポーツ社会の実現

1 誰もが参加できるスポーツの機会創出

- 子どもから高齢者まで障がいの有無にかかわらず、誰もが生涯にわたって、スポーツ・レクリエーションを通じて、健康で豊かな生活を営むことができる取組を推進します。
- 気軽にスポーツに親しみながら体力の向上や運動の習慣化に取り組んでもらえるよう、大会の運営や各種スポーツ教室の開催などに、トップアスリートや関係団体とも連携しながら取り組みます。

新潟シティマラソン(ユニバーサルラン)



関連する施策

- 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進 …P115
- 地域との連携による開かれた学びの推進 …P139
- こころと身体の健康の増進 …P143
- 高齢者が自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現 …P147

2 スポーツを支える環境づくり

- スポーツと地域の関わり、スポーツの多様化や少子化による影響など、取り巻く環境の変化に対応しながら、関係者と共にスポーツ環境の充実や指導者の育成など、ハード・ソフト両面から市民のスポーツ活動を支えます。
- 医科学など関連分野との連携も踏まえながら、スポーツ実施や健康増進に資する取組を推進します。

新潟市民綱引き大会



施策2 競技力の向上、人材育成の推進

1 選手・指導者の育成

- 新潟から世界へ羽ばたく選手を育成し、世界を目指すスポーツ文化の発信地となるよう、競技力の向上を推進します。
- 将来の活躍が期待されるジュニア選手の育成・強化や、指導者の育成・資質向上、障がい者の競技スポーツの普及促進を図ります。

プロ選手による指導



関連する施策

- 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進 …P115

(削除)

施策3 スポーツを活かしたまちづくり

1 スポーツを通じた交流の推進

○新潟市の持つ魅力を活かした、国際・全国大会や合宿の誘致、イベントなどの開催により、スポーツを通じた交流を推進し、地域や経済の活性化につなげます。

新潟シティマラソン



関連する施策

- 新潟の魅力と優れた拠点性を活かした交流人口の拡大 …P166
- 魅力と賑わいある都心づくり …P188

2 スポーツの魅力を活かした愛着の醸成と賑わいづくり

○地元プロスポーツチームをはじめ、スポーツ団体などとの連携により、観戦や社会貢献活動などを通じスポーツに親しみ新潟市への愛着を深めてもらうとともに、賑わいのあるまちづくりにつなげます。

2022アルビレックス新潟J2優勝パレード



政策指標

週1日以上スポーツをする市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
50.8% (令和4年度)	60.4% (令和8年度)	70.0% (令和12年度)

指標の定義や目標設定の考え方をP265～278に記載しています。

スポーツ環境への満足度

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
42.5% (令和4年度)	51.3% (令和8年度)	60.0% (令和12年度)

関連する主な分野別計画

- 新潟市スポーツ推進計画

